評価規準(令和2年度) 【算数】1学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
くらべた ことが あるかな,			発言・行動観察
おおいのは どちらかな			
なかまづくりと かず	10までの数について、1対1対応により集合の要	: 数のまとまりに着目し、数の大きさの比べ方や数 え方を考え言葉やブロックなどを用いて表現した	り, そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
	素の個数を比べる方法や数の読み方、書き方、数	り、数の構成に着目し、一つの数をほかの2つの	
	の構成などを理解し、集合の要素の個数を比べた	数の和や差として捉え言葉や半具体物などを用いて表現したりしている。	
	り,数を正しく数え数字を読んだり書いたり,数		
	の合成、分解をしたりすることができる。		
なんばんめ	数を用いた順序や位置の表し方を理解し,数を用	数を順序や位置を表すものとしてみて, 基点に着	数を用いて順序や位置を考えた過程や結果を振り 返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとし ている。
	いて順序や位置を表すことができる。	目して順序や位置を考え、数を用いて順序や位置	
		を表現している。	
あわせて いくつ ふえると いくつ	合併や増加など、加法が用いられる場合について	加法の意味に着目し、合併や増加などの場面を加	加法の意味や加法計算の仕方について,数構成や 操作などを用いて考えた過程や結果を振り返り, そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしてい る。
	知り,加法の意味を理解し,和が 10 以内の加法計	法の式に表し、その計算の仕方を1位数の構成や	
	算が確実にできる。	操作などを用いて考え、表現している。	
のこりは いくつ ちがい	求残や求補、求差など、減法が用いられる場合に	減法の意味に着目し、求残や求補、求差などの場	減法の意味や減法計算の仕方について、数構成や
はいくつ	ついて知り, 減法の意味を理解し, 被減数が 10 以 内の減法計算が確実にできる。	や操作などを用いて考え、表現している。	操作などを用いて考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしてい
			る。 -
どちらが ながい	長さについての基礎的な意味や、比較の方法、任	身の回りにあるものの長さに着目して,直接比較 や間接比較,任意単位による長さの比べ方を考え たり,任意単位により長さを数値で表したりして いる。	身の回りにあるものの長さに関心をもち、比較の 方法を工夫した過程や結果を振り返り、そのよさ や楽しさを感じながら学ぼうとしている。
	意単位による測定の方法を理解し, 長さについて		
	の基礎的な感覚を身につけ, 直接比較や間接比較,		
	任意単位による測定などによって,長さを比べる		
	ことができる。		

を用いて表したり読み取ったりすることができる。 ① までの数について、個数の数え方や数の読み が、書き方、数の構成や大小などを理解し、40 ま がの数を数え数字を読んだり書いたり、20 までの (の構成を加法や減法の式に表すことができる。 【時、何時半の時刻の読み方を理解し、何時、何 詳半の時刻を読んだり、時計で表したりすること ができる。 つの数の加減計算の場面を1つの式に表せるこを理解し、その計算が確実にできる。	を基に時刻の読み方を考え、表現している。 2つの数の加法や減法を基にして、3つの数の加減	その特徴を捉えたりした過程や結果を振り返り、 そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 数の構成を活用して数の数え方や加減計算の仕方を考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 時刻に関心をもち、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
「、書き方、数の構成や大小などを理解し、40までの数を数え数字を読んだり書いたり、20までのはの構成を加法や減法の式に表すことができる。 「時、何時半の時刻の読み方を理解し、何時、何ま半の時刻を読んだり、時計で表したりすることができる。 つの数の加減計算の場面を1つの式に表せるこ	読み方、書き方を考え、言葉やブロックなどを用いて表現したり、数の構成や既習の計算を活用して、20までの数の繰り上がりや繰り下がりのない加減計算の仕方を考え、言葉やブロックなどで表現したりしている。 短針と長針の関係を捉えて、それぞれの針の位置を基に時刻の読み方を考え、表現している。	る。 数の構成を活用して数の数え方や加減計算の仕方 を考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽し さを感じながら学ぼうとしている。 時刻に関心をもち、そのよさや楽しさを感じなが ら学ぼうとしている。
「、書き方、数の構成や大小などを理解し、40までの数を数え数字を読んだり書いたり、20までのはの構成を加法や減法の式に表すことができる。 「時、何時半の時刻の読み方を理解し、何時、何ま半の時刻を読んだり、時計で表したりすることができる。 つの数の加減計算の場面を1つの式に表せるこ	読み方、書き方を考え、言葉やブロックなどを用いて表現したり、数の構成や既習の計算を活用して、20までの数の繰り上がりや繰り下がりのない加減計算の仕方を考え、言葉やブロックなどで表現したりしている。 短針と長針の関係を捉えて、それぞれの針の位置を基に時刻の読み方を考え、表現している。	数の構成を活用して数の数え方や加減計算の仕方を考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 時刻に関心をもち、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
「、書き方、数の構成や大小などを理解し、40までの数を数え数字を読んだり書いたり、20までのはの構成を加法や減法の式に表すことができる。 「時、何時半の時刻の読み方を理解し、何時、何ま半の時刻を読んだり、時計で表したりすることができる。 つの数の加減計算の場面を1つの式に表せるこ	読み方、書き方を考え、言葉やブロックなどを用いて表現したり、数の構成や既習の計算を活用して、20までの数の繰り上がりや繰り下がりのない加減計算の仕方を考え、言葉やブロックなどで表現したりしている。 短針と長針の関係を捉えて、それぞれの針の位置を基に時刻の読み方を考え、表現している。	を考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 時刻に関心をもち、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
半の時刻を読んだり、時計で表したりすること できる。 つの数の加減計算の場面を 1 つの式に表せるこ	を基に時刻の読み方を考え、表現している。 2つの数の加法や減法を基にして、3つの数の加減	ら学ぼうとしている。
できる。 つの数の加減計算の場面を 1 つの式に表せるこ	2つの数の加法や減法を基にして,3つの数の加減	
つの数の加減計算の場面を1つの式に表せるこ		3 つの数の加減計算について、式の表し方や計算
The state of the s		3 つの数の加減計算について、式の表し方や計算
を理解し、その計算が確実にできる。		
	計算の式の表し方や計算の仕方を、操作や図を用	の仕方を、操作や図を用いて考えた過程や結果を
	いて考え表現している。	振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼう
		としている。
積についての基礎的な意味や、保存性、比較の 法、任意単位による測定の方法を理解し、体積	身の回りにある入れ物に入る水の体積に着目し	身の回りにある入れ物に入る水の体積に関心をも
ついての基礎的な感覚を身につけ、直接比較や	て、直接比較や間接比較、任意単位による体積の	ち, 比較の方法を工夫した過程や結果を振り返り,
]接比較,任意単位による測定などによって,身 回りにある入れ物に入る水の体積を比べること	比べ方を考えたり、任意単位により体積を数値で	そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしてい
ざできる。	表したりしている。	ర .
位数どうしの繰り上がりのある加法計算が、「10いくつ」という数の見方を基にしてできることで解し、その計算が確実にできる。	10 のまとまりに着目し、1 位数どうしの加法計算の仕方を、操作や図を用いて考え、表現している。	1 位数どうしの加法計算の仕方について,「10 といくつ」という数の見方や操作,図などを用いて考えた過程や結果を振り返り,そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
の回りにあるものの形について、その概形や特点、機能を捉えたり、構成や分解をしたりするともに、図形についての豊かな感覚をもっている。	身の回りにあるものの形に着目し、図形の特徴や 機能を捉えたり、構成や分解をしたりして、表現 している。	身の回りにあるものの形について, 観察や構成, 分解したり, 形の特徴や機能を捉えたりした過程 や結果を振り返り, そのよさや楽しさを感じなが ら学ぼうとしている。
て一位を理一の、	数どうしの繰り上がりのある加法計算が、「10かくつ」という数の見方を基にしてできること 理解し、その計算が確実にできる。 の回りにあるものの形について、その概形や特機能を捉えたり、構成や分解をしたりすると	表したりしている。 数どうしの繰り上がりのある加法計算が、「10 かまとまりに着目し、1位数どうしの加法計算が、「20 から数の見方を基にしてできること 世解し、その計算が確実にできる。 の回りにあるものの形について、その概形や特機能を捉えたり、構成や分解をしたりすると機能を捉えたり、構成や分解をしたりして、表現している。

ひきざん	11 10 1 2 1 仕事之7 1 2 4 5 7 1 1 1 4 5 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	数の排化に美口1 11 10 2 2 1 仕事された。	11~18 から 1 位数をひく繰り下がりのある減法
	11~18 から 1 位数をひく繰り下がりのある減法	数の構成に着目し、11~18から1位数をひく繰り	計算の仕方について、「10 といくつ」という
	計算が,「10といくつ」という数の見方を基にし	下がりのある減法計算の仕方を、操作や図を用い	数の見方や操作、図などを用いて考えた過程
	てできることを理解し、その計算が確実にできる。	て考え、表現している。	や結果を振り返り, そのよさや楽しさを感じ ながら学ぼうとしている。
どんなけいさんになるのか	発言・行動観察		発言・行動観察
な			
けいさんぴらみっど		発言・記録	発言・行動観察
おおきい かず	2 位数や簡単な 3 位数について、個数の数え方や	既習の数の表し方の仕組みを基に、120 程度までの数の数えての話れた。またたまえ、 言葉のブ	数の構成を活用して数の数え方や加減計算の仕方
	数の読み方、書き方、数の構成や大小などを理解	の計算を活用して、簡単な場合の 2 位数の加減計算の仕方を考え、言葉やブロックなどで表現した	を考えた過程や結果を振り返り、そのよさや楽し さを感じながら学ぼうとしている。
	し、120 程度までの数を数え数字を読んだり書い		
	たり、2 位数の数の構成を加法や減法の式に表す		
	ことができる。		
どちらが ひろい	面積についての基礎的な意味や比較の方法,任意 単位による測定の方法を理解し,面積についての 基礎的な感覚を身につけ,直接比較や任意単位に よる測定などによって,身の回りにあるものの面 積を比べることができる。	身の回りにあるものの面積に着目して、直接比較	身の回りにあるものの面積に関心をもち,比較の
		や任意単位による面積の比べ方を考えたり、任意	方法を工夫した過程や結果を振り返り、そのよさ
		単位により面積を数値で表したりしている。	や楽しさを感じながら学ぼうとしている。
なんじなんぷん	何時何分の時刻の読み方を理解し、何時何分の時	短針と長針の関係を捉えて、それぞれの針の位置	時刻に関心をもち、そのよさや楽しさを感じなが
	刻を読んだり, 時計で表したりすることができる。	を基に時刻の読み方を考えたり、時計盤の目盛り	ら学ぼうとしている。
		に着目して長針の読み方を工夫して考えたりし	
		て,表現している。	
ビルを つくろう		94 1 A3	
		発言・記録	
たしざんと ひきざん	順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求	数量の関係に着目し、順序数や異種の数量を含む	順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求
	小の場面も加減の式に表せることを理解し、問題	加減の場面,求大や求小の場面を図や式に表して	小の場面を図に表して問題を解決した過程や結果
	を解決することができる。	考え,表現している。	を振り返り、そのよさや楽しさを感じながら学ぼ
			うとしている。

かたちづくり	身の回りにあるものの形について、その概形や特徴を捉え、中空のものも中実のものと同じように見られることを理解し、色板や棒を並べていろいろなものの形を構成したり分解したりすることができる。	身の回りにあるものの形に着目し、図形の特徴を 捉えたり、いろいろな形を構成、分解したりして、 表現している。	身の回りにあるものの形について,形の特徴を捉えたり,構成,分解したりした過程や結果を振り返り,そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。
1ねんの ふくしゅう	発言・行動観察		